

環境調査結果のお知らせ

令和6年8月7日9時から野見湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に有害なシャットネラ属が最高で1 cell/mL確認されました。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	シャットネラ	珪藻
	(m)	(°C)		(mg/L)	属	
A ガラク (7.5m) 【09:54】	0	29.5	32.6	7.2	0	2,350
	2	29.3	32.8	7.1	0	3,750
	5	28.7	33.0	7.0	0	1,100
	10	28.5	33.1	7.0	0	520
	底層 15	25.5	33.4	6.5	-	-
B 勢井 (7.5m) 【10:34】	0	29.8	32.9	7.1	0	250
	2	28.9	33.0	7.1	1	190
	5	28.6	33.1	7.0	0	280
	10	28.0	33.1	6.3	0	480
	底層 18	24.9	33.6	6.5	-	-
C 馬の背 (8.9m) 【10:45】	0	29.5	32.9	7.2	0	600
	2	29.1	32.9	7.2	0	1,700
	5	28.9	33.0	7.0	0	250
	10	28.1	33.2	6.4	0	200
	底層 21.5	24.2	33.7	6.6	-	-
D 大室戸 (11m) 【09:43】	0	29.9	33.0	6.8	0	250
	2	29.2	33.0	6.9	0	700
	5	29.1	33.0	6.8	0	160
	10	27.8	33.2	6.6	0	220
	底層 21	23.0	34.0	6.9	-	-
E 湾奥ブイ (9m) 【09:32】	0	30.5	32.8	7.0	0	280
	2	29.4	32.9	7.0	0	510
	5	28.9	33.0	6.8	1	260
	10	27.9	33.1	6.3	0	650
	底層 16.5	24.0	33.7	6.9	-	-
1 防波堤内側 (-) 【10:10】	0	30.2	29.0	8.2	0	-
	2	29.5	32.4	7.6	-	-
	5	29.2	32.6	7.4	0	-
	10	28.0	33.0	6.7	-	-
	底層 14	25.6	33.4	6.3	-	-

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン	
	深度	水温	塩分	溶存酸素	シャットネラ	珪藻
	(m)	(°C)		(mg/L)	属	
2 須崎木材工業団地 前 (-) 【10:18】	0	29.9	31.1	7.5	0	-
	2	29.1	32.3	7.0	-	-
	5	28.0	32.8	6.3	0	-
	10	26.8	33.1	6.1	-	-
	底層 13	25.2	33.5	6.0	-	-

参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準 (※1)	警戒基準 (※2)	主な赤潮発生時期 ※3		
				浦ノ内湾	野見湾	宿毛湾
<i>Karenia mikimotoi</i> (カレニア・ミキモトイ)	魚類等のへい死	100 cells/mL	1,000 cells/mL	5~8月	6~8月	—
<i>Chattonella</i> spp. (シャットネラ属)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	6~8月	—	—
<i>Cochlodinium polykrikoides</i> (コクロディニウム・ポリクリコイデス)	魚類等のへい死	10 cells/mL	100 cells/mL	—	2~4月	5~6月
<i>Heterosigma akashiwo</i> (ヘテロシグマ・アカシオ)	魚類等のへい死	5,000 cells/mL	50,000 cells/mL	3~12月	4~8月	4~11月
<i>Dictyocha</i> spp. (ディクチオカ属)	魚類等のへい死	—	5,000 cells/mL	6~7月	4月	—
<i>Takayama</i> spp. (タカヤマ属)	魚類等のへい死	—	10,000 cells/mL	8~9月	—	—
<i>Heterocapsa circularisquama</i> (ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ)	二枚貝のへい死	—	500 cells/mL	8~11月	—	—
<i>Alexandrium</i> spp. (アレキサンドリウム属)	二枚貝の毒化	10 cells/mL	100 cells/mL	—	1~4月	3~5月
<i>Gymnodinium catenatum</i> (ギムノディニウム・カテナータム)	二枚貝の毒化	—	1 cell/mL	—	—	2~7月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死並びに二枚貝の毒化が想定される密度

※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。



A: ガラク

B: 勢井

C: 馬の背

D: 大室戸

E: 湾奥ブイ

1: 防波堤内側

2: 須崎木材工業団地前